原 議 保 存 期 間 1 年 (令和9年3月31日まで)

犯罪収益移転防止法共管省庁関係課長 殿

事 務 連 絡 令和7年9月30日 警察庁刑事局組織犯罪対策部 組織犯罪対策第一課長

犯罪による収益の移転防止に関する法律施行令における同性パートナー の取扱いについて

令和6年3月26日、最高裁判所小法廷において、犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律(昭和55年法律第36号)第5条第1項第1号にいう「配偶者(婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあつた者を含む。)」の括弧書の規定には、死亡した犯罪被害者と同性の者も含まれ得る旨の判断が示されたところですが、本日、内閣官房から他の法令の規定における同性パートナーの取扱いに係る検討状況が公表されました。

犯罪による収益の移転防止に関する法律施行令(平成20年政令第20号)第12条第3項第2号中の「婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者」については、同性の者も含まれ得ることから、適切な取扱いが行われるよう、必要に応じて所管する特定事業者に対して周知していただきますようお願いいたします。

## 【連絡先】

警察庁刑事局組織犯罪対策部 組織犯罪対策第一課 犯罪収益対策室 03-3581-0141 (内線4923, 4936)